

平成26年 防火図画・標語決定



題名：「大変だ 早く消さないと」

管内（十和田市・六戸町）の小学生による防火図画・標語の応募作品の中から最優秀賞を決定しました。これらの作品は、今後一年間管内の防火ポスターに使用されます。

火の用心 家族みんなが 消防士

防火図画の部



新聞などでたき火から山火事になったのを読んでみんなに気をつけてほしいと思い描きました。

六戸小学校 6年2組 こばやし けんせい 小林 賢世 君

防火標語の部



家族みんなが消防士のように火事がない街を目指せば平和に暮らせると思い考えました。

三本木小学校 4年3組 みつら ことろ 三浦 心 さん

10月20日～10月26日

秋の火災予防運動

※湖畔地区を除く

住宅用火災警報器を設置しましょう！

住宅用火災警報器は火災から命と財産を守ってくれます。まだ設置していないお宅は、早急に設置を！

◆お知らせ◆

火災予防条例の一部（露店等の届出等）を改正しました。

屋外の催し物で火気器具等（コンロや発電機など）を使用する場合は、消火器の準備と「露店等開設届出書」の提出が義務付けられました。

また、大規模な催し物を行う際には、火災予防上必要な業務に関する計画を作成し、この計画に従って火災予防上必要な業務を行わなければなりません。

No.86 2014. 10. 1

編集発行
十和田地域広域事務組合消防本部
〒034-0082
十和田市西二番町7-10
TEL 25-4 1 1 1
FAX 25-4 1 1 7

消防広報 119

FIRE EMS RESCUE

安全功労者 内閣総理大臣表彰

～婦人防火クラブ表彰県内初～

7月1日、火災予防意識の普及に貢献した功績により総理大臣官邸で総理大臣表彰を受賞し、7月7日市長に報告しました。

【受賞団体】 藤島婦人防火クラブ

昭和62年に婦人防火クラブを結成以来、地域において防火・防災活動を積極的に行い、現在も住宅用火災警報器の設置推進活動に重点を置き活動を続けています。

この活動が認められ、婦人防火クラブでは県内初の安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。



左から前委員長 森 光子さん、市長、委員長 田中 睦子さん

消防協力者表彰

～火災の鎮圧に貢献～

6月30日、火災の鎮圧に大きく貢献した功績を称え、十和田消防庁舎で消防協力者表彰を行いました。

【協力者の方々（親子）】

音道 智さん(十和田市)

音道 洋範さん(十和田市)

5月に十和田市内で発生した火災を発見し、迅速な119番通報と消火器や水バケツ等により消火活動を行ったことで、消防隊が到着する前に火の勢いを抑え、付近の建物への延焼防止にも貢献されました。

ご協力ありがとうございました。



左から消防長、音道 洋範さん、十和田湖消防署長

救命講習会のご案内

今年度、10月以降の救命講習会を右記のとおり開催します。多数の参加をお待ちしています。

※なお、各事業所、団体等の講習会については、随時受け付けておりますので、事前に最寄りの消防署にお問い合わせください。

日 時：10月、11月、2月の第4日曜日
午前9時から午前12時までの3時間

場 所：十和田消防庁舎

講習内容：普通救命講習（心肺蘇生法、AED取扱等）

対 象：十和田市、六戸町在住者（中学生以上）

申 込 先：十和田消防署 救急係 ☎25-4115

※災害発生時や受講人数が5人以下の場合は、中止または翌月の受講となります。



消防ふれあいフェスタ

9月5日（金）～7日（日）

十和田消防署では、十和田市秋まつりに合わせて、地域住民の防火意識の向上を目的とした消防ふれあいフェスタを開催しました。



起震車で地震体験する来場者の親子

今年は3日間で約2,300名の来場者があり、起震車による地震体験や水消火器体験が子供たちに大人気でした。

ふれあい消防展を開催します

11月1日（土）・2日（日）

メイプルタウンフェスタに合わせて、六戸町総合体育館で消防展を開催します。

消防展では、幼稚園児の防火図画の展示や六戸町の幼年消防クラブ員による防火の呼びかけ等を行います。ぜひお越しください。



昨年参加した幼年消防クラブのみなさん



「特別警報」をご存じですか!?

○「特別警報」とは?

平成25年8月30日に運用が開始された「特別警報」は、現在の「警報」の基準をはるかに超えるような、重大な災害の危険性が非常に高いときに、より強く警戒を呼び掛けるため発表されます。

最近では、今年8月に台風第11号の接近に伴い三重県に、9月には北海道の3地方に発表され、記録的な大雨をもたらしました。

○「特別警報」が発表されたら

尋常でない大雨や暴風などが予想され、重大な災害が起こる可能性が高まっています。

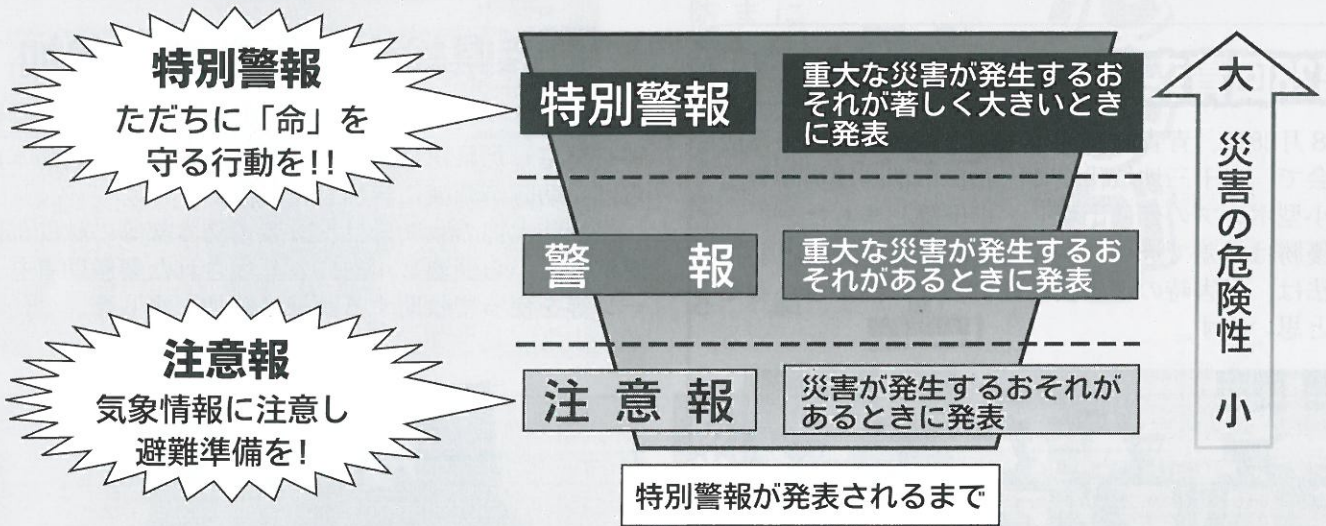
ただちに命を守る行動をとるとともに、市や町、報道機関からの情報収集に努めましょう。

「特別警報が発表されない」＝「災害が起きない」ではありません!!

特別警報が新しく設定されましたが、警報・注意報が軽くなったわけではありません。

これまでどおり注意報、警報、その他の気象情報を活用しながら早めの行動をとりましょう。

また、普段から避難場所や避難経路を確認しておきましょう。



非常時持出品の準備は大丈夫?

非常時持出品の準備は、災害が起きてからでは間にあいません。

日ごろから準備と点検を行い、とくに食品や飲料水の消費期限はまめにチェックし、消費期限のせまったものから順に入れ替えておきましょう。

また、ラジオや懐中電灯に使用する電池も多めに用意しておきましょう。

非常時持出品 (例)

- ・ヘルメット・防災ずきん
- ・携帯ラジオ (電池も準備)
- ・救急医療品 (キズ薬、ばんそうこう、かぜ薬等)
- ・貴重品 (現金、印鑑等)
- ・懐中電灯 (電池も準備)
- ・非常食・飲料 (火を通さないで食べられるもの、水等)
- ・生活用品等 (衣類、ナイフ、缶切り、ウエットティッシュ、ライター、防災マップ等)



遭難に注意を!

平成25年度、管内では5件の山菜・キノコ採りによる遭難事故が発生しています。

山に入る時は必ず、家族や知人に行き先や帰宅時間、行動予定を連絡し、一人で入山しないようにしましょう。

また、万が一迷ってしまった時のために役立つ、非常食や携帯電話、発煙筒、防寒具、ライター、笛等を持ちましょう。

《もし迷ったら・・・》

- ・むやみに動き回らず、落ち着いて行動する。
- ・携帯電話で110番通報する。
- ・呼びかけなどが聞こえたら、大きな音を出す。(笛が便利)
- ・ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振って合図をする。



防災ヘリ「しらかみ」

消防関係講習会・資格試験のお知らせ

| 試験及び講習名 | 種別 | 実施日 | 受付期間 | | 会場 | 問い合わせ先 |
|--------------|----------|------------|---------------------------------------|---------------------------|------------|--|
| 消防設備点検資格者再講習 | 第1種 | 11月26日 | 10月10日～23日 | | 青森市 | (社)青森県消防設備保守協会 TEL 017-732-5100 |
| | 第2種 | 11月27日 | | | | |
| 防火管理講習 | 甲種 | 11月19日～20日 | 10月24日～11月7日 | | 青森市 | 十和田地域広域事務組合 消防本部予防課 TEL 0176-25-4113 |
| | | 12月3日～4日 | 十和田市及び六戸町に居住若しくは勤務されてる方 11月10日～14日 | | 十和田市 | |
| | | | すべての方 11月17日～18日 | | | |
| 危険物取扱者試験 | 甲種 | 平成27年2月28日 | 電子申請 平成27年 1月3日～13日 | 書面申請 平成27年 1月6日～16日 | 青森市 八戸市 | (財)消防試験研究センター 青森県支部 TEL 017-722-1902 |
| | 乙種 丙種 | | | | | |
| 消防設備士試験 | 甲種 | 平成27年2月21日 | 電子申請 平成27年 1月3日～13日 | 書面申請 平成27年 1月6日～16日 | 八戸市 | |
| | 乙種 | 平成27年2月22日 | | | 青森市 | |

第28回青森県消防操法大会準優勝

8月28日、青森県消防学校で行われた県消防操法大会で、上十三地域代表の十和田市消防団第6分団が小型ポンプの部に出場し、準優勝しました。

優勝は僅差で逃したものの技術の高い堂々とした操法は、災害時の消防団活動に多いに活かされることと思います。



十和田市消防団第6分団(四和地区)の選手の皆さん

消防団員募集のお知らせ

十和田市・六戸町の消防団では、消防団員を募集しています。

入団の資格要件は次のようになっています。

1. 当該消防団の区域内に居住又は勤務する方
2. 年齢18歳以上の方
3. 郷土愛にあふれる方

【消防団に関する問い合わせ先】

十和田市消防団 ☎25-4111

(消防本部警防課 消防団係)

六戸町消防団 ☎55-3111

(六戸町総務課 消防団係)

募集中!



「ホースくん」

青森県総合防災訓練へ参加

8月31日、八戸市(八太郎公園)において、大規模災害を想定した県総合防災訓練が行なわれ、当消防本部からは救助隊が訓練に参加しました。

当消防本部の救助隊は、青森消防本部等の救助部隊と連携しながら倒壊ビル内にとり残された要救助者をクレーン等を使って救助する訓練に参加しました。



3階の窓から要救助者を救出する救助隊員

問い合わせ先

【十和田地域広域事務組合】

- ・消防本部(代表) ☎25-4111
- ・消防本部予防課 ☎25-4113
- ・十和田消防署 ☎25-4115
- ・十和田湖消防署 ☎72-2241
- ・六戸消防署 ☎55-2016
- ・湖畔出張所 ☎75-1011

【災害に関する問い合わせ先】

- ・消防テレホンガイド ☎22-9922
- ・六戸町防災無線テレホンガイド ☎55-4466
- ・救急医療情報(当番医紹介など) ☎23-4999

【消防情報サイト】はこちら



「119くん」
(いっとうく)

十和田地域広域事務組合ホームページ

